

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製 品 名：ストップマスター [1M/5M]

会 社：テクノスジャパン株式会社

住 所：兵庫県明石市硯町 3 丁目 4 番 7 号

担 当 部 門：品質保証部門

電 話 番 号：078-924-1234

F A X 番 号：078-924-0050

用 途：コンクリートの止水材

2. 危険有害性の要約

【GHS 分類】

健康に対する有害性

皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : 区分 1

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 区分 1

発がん性 : 区分 1 A

特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露） : 区分 2 (呼吸器系)、区分 3 (気道刺激性)

特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露） : 区分 1 (呼吸器)、区分 2 (腎臓・免疫系)

【GHS ラベル要素】



「注意喚起語」

危険

「危険有害性情報」

重篤な皮膚の薬傷

重篤な眼の損傷

呼吸器への刺激のおそれ

発がんのおそれ

吸引した場合、臓器(呼吸器系)の障害のおそれ

長期又は反復ばく露による臓器(呼吸器)の障害

長期又は反復ばく露による臓器(腎臓、免疫系)の障害のおそれ

「注意書き」

《安全対策》

使用前に取扱説明書（安全データシートなど）を入手すること。

全ての安全対策を読み理解するまでは取り扱わないこと。

指定された個人用保護具を着用すること。

粉じんを吸引しないこと。

取り扱い後はよく手、顔を洗うこと。

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

保護手袋／保護衣／保護長靴／保護眼鏡／保護面を着用すること。

《応急措置》

4. 応急処置を参照のこと。

- 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
直ちに医師に連絡すること。
- 皮膚(又は髪)に付着した場合：直ちに、汚染された衣類を脱ぐこと／取り除くこと。皮膚(又は髪)を流水／シャワーで洗うこと。
- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
直ちに医師に連絡すること。
- 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
- 汚染された衣類を再使用する場合：洗濯すること。
- ばく露又はばく露の懸念がある場合、医師の診断／手当てを受けること。
- 皮膚刺激を生じた場合、医師の診断／手当てを受けること。
- 眼の刺激が続く場合、医師の診断／手当てを受けること。

《保管》

部外者が触れないような措置をし、保管すること。

《廃棄》

内容物／容器を国／都道府県／市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

- 化学物質・混合物の区別：混合物
- 化学名又は一般名：セメントモルタル粉末
- 成分(含有物質)：ポルトランドセメント(結晶質シリカを含有)、混和材料(水酸化カルシウムを含有)
- C A S 番号：ポルトランドセメント;65997-15-1
結晶質シリカ ;7631-86-9
水酸化カルシウム;1305-62-0
- 官報公示整理番号：結晶質シリカ;1-548
(化審法・安衛法) 水酸化カルシウム;1-181
- 危険有害成分
- ・労働安全衛生法「表示・通知対称物質」ポルトランドセメント：含有量 65%以下
 - ・労働安全衛生法「表示・通知対称物質」結晶質シリカ：含有量 1%以下
 - ・労働安全衛生法「表示・通知対称物質」水酸化カルシウム：含有量 7%以下

4. 応急措置

- 吸入した場合：速やかに空気の新鮮な場所に移し、咳などが治まらなければ医療処置を受ける。
- 皮膚に付着した場合：速やかに多量の水及び石鹸で洗い流し、必要に応じて医療処置を受ける。皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診断を受ける。
- 眼に入った場合：速やかに清浄な水で最低 15 分間洗眼した後、医療処置を受ける。
- 飲み込んだ場合：水でよく口の中を洗浄した後、医療処置を受ける。被害者の意識がもうろうとしている場合、意識がない場合は、無理に吐かせないで速やかに医療処置を受ける。
- ばく露又はばく露の懸念がある場合、気分の悪いとき、医師の診断及び手当てを受けること。
-

5. 火災時の措置

- 消火剤：不燃物であり、製品に特定の消火剤はない。
- 使ってはならない消火剤：情報なし。
- 火災時特有の危険有害性：注水により高アルカリ性の溶液が流出するおそれがある。
- 消火方法：不燃物であるが、周辺の火災時は一般火災の消火方法による。注水時は飛散防止に配慮する。
- 消火を行う者の保護：適切な保護具(耐熱性衣類など)を着用する。

6. 漏出時の措置

- 漏出時にはできるだけ粉体の状態で回収する。
- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
- ・回収作業には、保護手袋、保護長靴、保護メガネ、防じんマスクなど適切な保護具を着用する。
- 環境に対する注意事項
- ・粉じんが飛散しないようにする。
 - ・漏出した製品が河川などに排出され、環境中の生物や水質に影響を及ぼさないように注意する。濃厚な洗浄水は中和、希釈処理などにより、河川などに直接流出しないように対策をとる。
- 封じ込め及び浄化の方法・機材
- ・漏出、飛散した場合には、掃除機、スコップ、箒などにより、できるだけ粉体の状態で回収し、廃棄まで容器で保管する。やむを得ず床面などに残ったものは、水で洗浄する。洗浄水は回収し、中和処理などにより適切に処理する。回収物や回収した洗浄水は、13. 廃棄上の注意に従い、廃棄又は排水する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 技術的対策
- 取扱者のばく露防止：眼、皮膚などへの接触を避けるために、適切な保護具(保護手袋、保護長靴、保護メガネ、防じんマスクなど)を着用する。取扱い後は、顔、手、口などを水洗いする。
- 局所排気・全体排気：屋内で取り扱う場合は、換気に注意する。
- 安全取扱い注意事項：・破袋などにつながるような粗暴な取扱いをしない。
- ・アルカリ性なので、酸性の製品との接触を避ける。
- 接触回避：酸及び酸性物質、湿気及び水、高温体の接触を避ける。
- 保管
- 技術的対策：乾燥した場所に保管する。
- 混触禁止物質との分離：水と接触のおそれがない場所に貯蔵すること。
- 推奨する安全な容器包装材料：防湿性のある容器、包装。
- 適切な保管条件及び避けるべき保管条件：施錠その他の方法により、部外者が触れない措置を講ずること。
-

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度(労働安全衛生法・作業環境評価基準) ポルトランドセメント 3.0mg/m³

許容濃度

日本産業衛生学会(2015 年度)

ポルトランドセメント：第二種粉じん	吸入性粉じん	1mg/m ³
	総粉じん	4mg/m ³
	シリカ(石英)：吸入性結晶質シリカ	0.03 mg/m ³

日本産業衛生学会(2014 年度)

水酸化カルシウム：第三種粉じん	吸入性粉じん	2mg/m ³
	総粉じん	8mg/m ³

ACGIH(2009 年度) 水酸化カルシウム：TLV-TWA 5mg/m³

ACGIH(2006 年度) シリカ(石英)：TLV-TWA 0.025mg/m³ A2

設備対策：室内で取扱う場合は管理濃度以下にするために十分な能力を有する換気装置を備える。

保護具 呼吸用保護具：防じんマスク

手の保護具：保護手袋

眼の保護具：保護メガネ(普通メガネ型、側板付き普通メガネ型、ゴーグル型)

皮膚及び身体の保護具：保護長靴、保護衣

9. 物理的及び化学的性質

ポルトランドセメント

外観：物理的状態;固体、形状;粉末、色;灰白色

臭い：無臭

pH：水と接触すると 12～13

融点・凝固点：約 1350℃

密度(g/cm³)：3.00～3.30(20℃)

溶解性：水に難溶

その他データ：爆発性なし、水硬性

10. 安定性及び反応性

反応性：水硬性

化学的安定性：通常の取扱いにおいては安定であり、危険性はない。水と反応して安定固化する。

危険有害反応可能性：情報なし

避けるべき条件：高湿度

混触危険物質：情報なし

危険有害な分解生成物：情報なし

11. 有害性情報

急性毒性	: データなし
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: 水と接触すると強アルカリ性(pH12~13>11.5)を呈し、鼻、皮膚に対して刺激性があり、鼻の内部組織、皮膚に炎症を起こす可能性がある。
眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性	: 水と接触すると強アルカリ性(pH12~13>11.5)を呈し、眼に対して刺激性があり、眼の角膜に炎症を起こす可能性がある。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 微量のクロム化合物が含まれており、六価クロムに対して過敏である場合にアレルギーが起こる可能性がある。
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: IARC ¹⁾ で Group1(発がん性がある)に分類されているシリカを含むため、区分 1A とした。
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 特定標的臓器毒性(単回ばく露)を持つと分類されている水酸化カルシウムを含むため、区分 2(呼吸器系)に分類した。 また、気道刺激性を持つと分類されているポルトラントセメント、シリカを含むため、区分 3(気道刺激性)に分類した。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 特定標的臓器毒性(反復ばく露)を持つと分類されているポルトラントセメントを含むため、区分 1(呼吸器)に分類した。 また、シリカ、水酸化カルシウムを含むため、区分 2(腎臓、免疫系)に分類した。 多量に長時間吸入すると「じん肺」になるおそれがある。
吸引性呼吸器有害性	: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	: 情報なし
残留性・分解性	: 情報なし
生体蓄積性	: 情報なし
土壌中の移動性	: 土と混合した改良土からは、土壌環境基準を超える六価クロムが溶出する場合がありますので、事前に試験を行い、溶出量を確認する。
他の有害影響	: 情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 固化後、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき廃棄する。洗浄水などの廃水は、水質汚濁防止法などの関連諸法令に適合するように充分留意しなければならない。産業廃棄物管理表(マニフェスト)を交付して委託し、関係法令を遵守して適正に処理する。
汚染容器及び包装	: 内容物を完全に除去した後に産業廃棄物として処分する。都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。

14. 輸送上の注意

輸送に関する規制及び分類に関する情報

陸上：消防法、労働安全衛生法、毒劇物取締法に該当する場合は、それぞれの該当法律に定められるところに従うこと。

海上：船舶安全法に定められるところに従うこと。

航空：航空法に定められるところに従うこと。

輸送の特定の安全対策及び条件

- ・粉じんのたたない方法で輸送する。
- ・破袋、損傷、容器・包装からの漏出、転倒、落下などの荷崩れ防止を確実に行う。
- ・湿気、水漏れに注意する。

15. 適用法令

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

労働安全衛生法：粉じん障害防止規則

労働安全衛生法 第 57 条「表示対称物」 ポルトランドセメント、結晶質シリカ、水酸化カルシウム。

労働安全衛生法 第 57 条の 2 「通知対称物」 ポルトランドセメント、結晶質シリカ、水酸化カルシウム。

水質汚濁防止法：①生活環境項目(施行令第三条第一項)

浮遊物質量

②指定物質(施行令第三条第三項)

じん肺法：第 2 条施行規則第 2 条別表粉じん作業

化学物質管理促進法(PRTR 法)：第一種、第二種指定化学物質に該当しない。

毒物及び劇物取締法：該当しない。

消防法：該当しない。

船舶安全法：該当しない。

特定化学物質等障害予防規則：該当しない。

16. その他の情報

参考文献¹⁾：IARC(International Agency for Research on Cancer) vol.68

- ・本データシートは、日本工業規格 JIS Z 7253:2012「GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法 - ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)」に準じて作成しており、製品の安全な取扱いを確保するための「参考情報」として現時点で弊社の有する情報を取扱事業者にご提供するものです。
 - ・記載内容は、現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しましたので、新しい知見により改訂されることがあります。
 - ・本データシートは必ずしも製品の安全性を保証するものではなく、弊社が知見を有さない危険性、有害性の可能性がありますので、取扱事業者は、これを参考として、個々の取扱い、用途、用法等の実態に応じた安全対策を実施の上、お取扱い願います。
-